〈ＨＲ経営〉

将来なりたい職業に続く進路先を明確にするホームルーム活動の工夫

―身近な資料や手法を活用して―

　　県立○○高等学校 校長　○　○　○○○　印

教諭　○　○　○○○　印

Ⅰ　テーマ設定の理由

ＨＲの生徒39名を対象に、新学期に実施している進路希望調査の分析を行った結果、将来なりたい職業まで決まっている生徒が39名中23名（59％）で、その23名のうち、希望進路（４大、短大、専門、就職）が決まっている生徒は15名（65％）であった。残りの８名（35％）は、将来のビジョンはできているのに、その目標に向かってどういう進路を選択していけばいいのか分からない生徒であると言える。（以下省略）

Ⅱ　課題解決の方法

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

Ⅲ　研究計画

　　　　　　　　　　　　　　　　　　表１　研究計画表

|  |  |
| --- | --- |
| ４月～７月 | 研究テーマの設定  生徒の実態把握のための進路希望調査の実施 |
| ９月～12月 | 進路希望調査の分析  アンケートの実施および分析、活動実践 |
| １月 | 事後アンケートの実施および分析  まとめと今後の課題の考察 |

Ⅳ　現段階での取組状況及び課題

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○